

水質保全研究助成 成果報告会

オフィスやご自宅からご参加いただけるオンラインにて開催します。

令和3年度に当機構が助成した、琵琶湖・淀川流域の水質保全の課題解決に資する『水質保全研究助成』の成果報告会を開催いたします。



- 日時 令和4年3月4日(金) 13時30分～16時00分
- 開催方法 オンライン開催〔Zoomビデオウェビナー〕

報告会へのご参加には、事前に「Zoomウェビナー登録フォーム」経由でのお申し込みが必要です。

》》》 当機構のホームページからお申し込みください。

<http://www.byq.or.jp/>

報告会ページにある『参加申し込みをする』ボタンをクリックして必要事項を入力後『登録』ボタンをクリックしてください。

1. 開会 [13:30]

2. 報告

時間

13:35～ 14:20	『水質保全研究助成の成果のまとめ（平成29年度～令和2年度）』 公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構 琵琶湖・淀川水質浄化研究所 研究員 類家 翔
-----------------	---

〈休憩〉（10分）

3. 研究助成成果報告

時間	研究テーマ	団体及び発表者	研究分野
① 14:30～ 14:55	琵琶湖淀川水系上流域と周辺地域土壌ならびに雨水における抗菌薬耐性菌・耐性遺伝子の検出調査	京都大学大学院 医学研究科 准教授 徳野 治 氏	安全で安心な水のための健康リスクに関する調査研究
② 14:55～ 15:20	高解像度の遺伝子解析手法を用いた琵琶湖・淀川水系における病原細菌の一斉検出	京都大学大学院 工学研究科 助教 中西 智宏 氏	
③ 15:20～ 15:45	琵琶湖・淀川水系における超親水性溶存有機物の化学的描像	京都大学大学院 地球環境学 教授 越後 信哉 氏	

4. 講評

時間

15:45～ 16:00	京都大学名誉教授 津野 洋 公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構学術委員長、琵琶湖・淀川水質浄化研究所所長
-----------------	--

5. 閉会 [16:00]

※プログラムは予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

●参加申し込みについて

- ・当機構のホームページにある成果報告会参加申し込みのアイコンをクリックして、必要事項を入力し登録してください。
- ・登録時に入力したメールアドレスにアクセスURLが届きます。（メールの受信設定等により、こちらからのメールが届かない場合がありますのでお客様の設定をご確認ください。）

●オンラインでの配信についてのご注意

- ・音声と映像でお届けするためパソコンにはスピーカー(またはヘッドホン)が必要です。
- ・通信環境の混雑状況等によっては、接続が不良となる場合がございます。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。